

豊橋市の梅田川で外来種のプラナリアを確認

西 浩孝*

Record of an alien freshwater planarian from Umedagawa River in Toyohashi, Aichi Prefecture, Japan

Hiroataka Nishi*

はじめに

扁形動物門ウズムシ綱ウズムシ目（三岐腸目）のうち、中・大型のものは「プラナリア」と呼ばれる。現在、日本からは8種の外来種が記録されており、そのうち5種は淡水産である（川勝ほか，2007）。

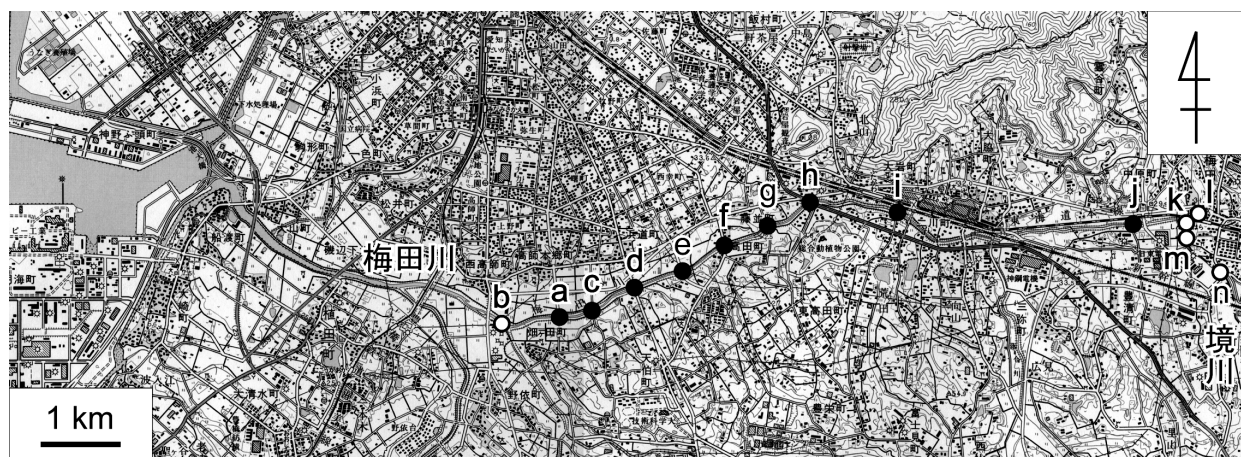
淡水産のプラナリアであるアメリカツノウズムシ *Girardia dorotocephala* は、日本では2003年に愛知県碧南市の水族館の水槽から初めて発見された、北米大陸原産の外来種である（川勝ほか，2007）。その後野外でも発見されており、これまでに東京都日野市の多摩川及び京都市の鴨川（川勝ほか，2007）、神奈川県相模原市の相模川（Sluys et al., 2010）、福岡県（福岡県保健環境研究所環境科学部環境生物課，2008）、山梨県昭和町・中央市の山王川（堀

内，2010）、阿武隈川、利根川水系、淀川水系及び大和川（国土交通省水管理・国土保全局河川環境課，2012）、神奈川県酒匂川水系（鳥居ほか，2012）などから本種と考えられる個体が見つっている。

今回、愛知県豊橋市梅田川からアメリカツノウズムシが採集されたので報告する。なお、プラナリアではないが、梅田川からは過去に外来植物のミズヒマワリ（須山，2001）や外来淡水魚のヨコシマドンコ（荒尾ほか，2010）も発見されている。

材料と方法

2012年10月26日、愛知県豊橋市の梅田川において、岸近くの約10 cm大の礫の下面からプラナリアを採集した（第1図の地点a，第2図）。梅田川は豊橋市雲谷



第1図. 調査地点。●はプラナリアが見つかった地点，○は見つからなかった地点。
国土地理院発行5万分の1地形図「豊橋」を使用。

* 豊橋市自然史博物館. Toyohashi Museum of Natural History, 1-238 Oana, Oiwa-cho, Toyohashi, Aichi 441-3147, Japan.

原稿受付 2012年12月14日. Manuscript received Dec. 14, 2012.

原稿受理 2012年12月20日. Manuscript accepted Dec. 20, 2012.

キーワード: 外来種, プラナリア, アメリカツノウズムシ, 愛知県.

Key words: alien species, planarian, *Girardia dorotocephala*, Aichi Prefecture.



第2図. 地点aの様子.



第3図. アメリカツノウズムの生体写真.

町普門寺付近を源とし、静岡県境を北流する境川と合流して市の南部を東から西に流れ、三河湾に注ぐ延長 18 km の二級河川である（豊橋市厚生部公害課, 1983）。河口から約 4.3 km 上流に堰堤があり、その下流は感潮域に、上流は淡水になっている。採集地は河口から約 4.8 km 上流である。流れは緩く、石には藻が生育していた。2012 年 11 月 4 日に追加調査を行い、梅田川水系（梅田川及び境川）の河口から 4.0 km から 14.1 km にかけての合計 13 地点において採集を行った（第 1 図の地点 b ～ n）。採集した個体はブアン固定を行った後、70% エタノール液浸標本として豊橋市自然史博物館無脊椎動物資料（TMNH-IV-）に登録・保管した。

プラナリア類の正確な同定には生殖個体の切片標本を観察する必要があるが、川勝ほか（2007）で示されている頭部の図解検索により仮同定を行った。

結 果

サンカクアタマウズムシ科 Family DugesIIDae
アメリカツノウズムシ *Girardia dorocephala*
(Woodworth, 1897)

豊橋市畑ヶ田町畑ヶ田橋付近（地点 a），2012 年 10 月 26 日（TMNH-IV-5, 5 個体，第 3 図）；豊橋市本郷町天伯橋付近（地点 c），2012 年 11 月 4 日（TMNH-IV-6, 8 個体）；豊橋市天伯町御厩橋（地点 d），2012 年 11 月 4 日（TMNH-IV-7, 6 個体）；豊橋市高田町浜道橋付近（地点 e），2012 年 11 月 4 日（TMNH-IV-8, 9 個体）；豊橋市高田町高田橋付近（地点 f），2012 年 11 月 4 日（TMNH-IV-9, 6 個体）；豊橋市藤並町摩耶橋付近（地点 g），2012 年 11 月 4 日（TMNH-IV-10, 7 個体）；豊橋市大岩町梅田橋付近（地点 h），2012 年 11 月 4 日（TMNH-IV-11, 6 個体）；豊橋市大岩町沢渡橋付近（地点 i），2012 年 11 月 4 日（TMNH-IV-12, 6 個体）；豊橋市中原町長瀬橋付近（地点 j），2012 年 11 月 4 日（TMNH-IV-13, 8 個体）。

約 7.8 km の範囲の合計 9 地点からアメリカツノウズムシが採集された（第 1 図の地点 a, c ～ j）。地点 b 及び地点 k ～ n ではプラナリアは発見できなかった。

引用文献

- 荒尾一樹・加納光樹・横尾俊博, 2010. 愛知県の梅田川中流域における外来魚ヨコシマドンコ（ドンコ科）の季節的出現と食性. 日本生物地理学会会報, 65 : 43-49.
- 福岡県保健環境研究所環境科学部環境生物課, 2008. 川の生き物観察ガイドブック—増補改訂版—. 福岡県環境部環境保全課, 福岡市, 68p.
- 堀内雅人, 2010. 山梨県における外来プラナリアの生息確認. 山梨県衛生環境研究所年報, (54) : 86-87.
- 国土交通省水管理・国土保全局河川環境課, 2012. 河川水辺の国勢調査 1 ～ 4 巡目調査結果総括検討〔河川版〕（生物調査〔魚類・底生動物〕編）. 81p.
- 川勝正治・西野麻知子・大高明史, 2007. プラナリア類の外来種. 陸水学雑誌, 68 : 461-469.
- Sluys, R., Kawakatsu, M. and Yamamoto, K., 2010. Exotic freshwater planarians currently known from Japan. *Belg. J. Zool.*, 140(Suppl.): 103-109.
- 須山知香, 2001. 日本新帰化植物ミズヒマワリ *Gymnocoronis spilanthoides* DC. 植物地理・分類研究, 49 : 183-184.
- 鳥居高明・齋藤和久・樋村正雄, 2012. 酒匂川水系の底生動物相および底生動物群集を用いた水系の類型化. 神奈川自然誌資料, (33) : 55-64.
- 豊橋市厚生部公害課, 1983. 梅田川水質汚濁負荷量調査結果報告書. 豊橋市, 159p.